

リハビリテーション・ケアサービス

リハビリテーション・ケアサービスは、チームアプローチの形式で行います。病棟・チーム毎に専属の医師・理学療法士・作業療法士・言語聴覚士・看護師・介護福祉士・薬剤師・栄養士・歯科衛生士・社会福祉士を配属し、患者さん・ご家族を中心に、様々な専門職がお一人おひとりのご希望や課題に伴走者として関わりながら、丁寧な医療・リハビリテーション・生活支援を行います。

リハビリテーションの時間だけではなく在宅に戻られた時の生活をイメージしながら、食事・排泄・更衣・整容・入浴といった生活場面でのリハビリテーションも大切にサポートします。

入院環境は、日当たりのよいラウンジ（食堂）やプライベートスペースを大切にした病室、使い勝手に配慮した床頭台、各患者さんの生活の自立度に合わせた多機能な浴室を設ける等の配慮をしています。また、2階のリハビリテーションセンター以外に、病棟階毎に十分な広さのリハビリテーション室を設け、生活の延長にリハビリテーションを行えるような環境を整えています。

快適な療養環境はもとより、病院すべてのスタッフが、患者さん・ご家族が健やかな生活を送れることを願ってリハビリテーション・ケアサービスを提供して参ります。



ロビー



スタッフステーション



3.4.5F 個室の多床室



3.4.5F 食堂・デイルーム



5F 特別室



3.4.5F
リハビリテーション室



2F リハビリテーションセンター



病棟受付



3.4.5F 個室

病院概要

- 名 称 医療法人溪仁会
札幌溪仁会リハビリテーション病院
- 所 在 地 札幌市中央区北10条西17丁目36-13
- 開 院 日 2017年6月1日
- 診療科目 内科、リハビリテーション科
- 病 床 数 143床

回復期リハビリテーション病棟 (3.4.5 F)

- 143床（多床室：60床、個室的多床室：60床、2床室：12床、個室：10床、特別室：1床）
- 脳血管疾患または大腿骨頸部骨折などの病気で急性期治療を終えた後、多くの専門職種がチームを組んで集中的なリハビリテーションを実施します。

- 当院のチーム医療はスタッフだけでなく患者さん、ご家族にも参加していただきます。全員で共通の目標を立てて、それに向かう適切な方法を検討し、24時間の病棟生活でリハビリテーションを実践しています。情報・目標の共有から始まり、入院時からリハビリテーション実施計画書を作成し、患者さんを中心とした有機的につながったチーム医療を心がけております。全職種共通の制服もチームとしての一体感を大切にしています。

●併設事業

- 通所リハビリテーション（短時間）
- 訪問リハビリテーション（医療、介護保険）
- 訪問リハビリテーション診療
- 訪問看護ステーション（2018年8月～）